

# 防災・減災講座

様々な角度から防災・減災について学べます！

参加  
無料

定員  
60名

託児  
あり  
(要申込)

手話  
あり  
(要申込)

会場：仙台市生涯学習支援センター

鎮魂のモニュメント「荒浜記憶の鐘」

申込締切

8月8日

詳細は裏面へ

① 8月23日(土)

地球温暖化と  
気象防災

気象予報士・気象キャスター  
元秋田地方気象台長  
和田 幸一郎氏

② 8月30日(土)

地域の災害予防対策  
を進めるには？

東北大学災害科学国際研究所  
准教授 福島 洋氏

③ 9月13日(土)

「災害を伝える」  
を考える

東北大学災害科学国際研究所  
准教授 佐藤 翔輔氏

④ 10月4日(土)

災害関連死ゼロをめざす、  
被災者支援～能登半島地  
震の教訓を次に生かす～

一般社団法人男女共同参画  
地域みらいねっと  
代表理事 小山内 世喜子氏

⑤ 11月1日(土)

「あの時を、今どきに」…  
荒浜小の14年をお伝え  
します

仙台市立荒浜小学校  
元校長 川村 孝男氏

お申込みやお問合せはお気軽にどうぞ！

仙台市生涯学習支援センター

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8

TEL :022-292-4875

FAX :022-295-0810

## 令和3年度 防災・減災講座講師の

### 今村文彦先生(東北大学災害科学国際研究所)からのメッセージ

東日本大震災から14年が経ち、今年7月には、宮城県沖地震から47年、岩手・宮城内陸地震から17年が経過しました。そして、一昨年(2021年)に能登半島地震が発生し、昨年(2022年)には南海トラフの地域で初めて地震臨時情報(巨大地震注意)が発表されました。東北各地での風水害も深刻化しています。将来に、被害を繰り返さないために、当時の経験や教訓を今一度思い起こし、得られた知見を学び、将来への災害に備える必要があります。自然災害は繰り返し発生しますが、最近(2023年)は、その前に姿を変えて起こり大きな影響や被害を出しています。特に、極端気象が頻発する中で風水害も激化しています。

今回の講座は、自然災害の知識、防災の取り組みなどについて様々な分野の専門家に講義を頂く予定です。体系的に防災を学ぶことができる貴重な機会になりますので、今まで知らなかったこと、気づいていなかったことに出会うことでしょう。

今回も市民の皆様が自ら企画した『防災・減災講座』になりますので、是非ご参加下さい。

### 対象

防災、減災に興味のある方なら、どなたでも受講可能

### 申込

往復はがき、FAX(講座名・住所・氏名・電話番号を記載して生涯学習支援センターへ申込み)、生涯学習支援センターHP、右の2次元コードよりお申込みできます。



### その他

- ・1回のお申込みで全5回受講できます。
- ・全5回受講することで防災、減災への学びを深めることができる構成となっています。

お申込みやお問合せはお気軽にどうぞ！

仙台市生涯学習支援センター

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4-1-8

TEL :022-292-4875

FAX :022-295-0810